



お母さんのためのグループ

第3回 参加者募集

母親になるというのは、想像していた以上に難しいことですね。

うまく素敵な母親をできないとき、自分をダメな母親だと感じることも
孤独の中で大事な子どもや家族への愛情を見失い、悲しくなること
そんな、経験したことのない困難に出会う女性は、少なくありません。
そして、一人でこうした困難に立ち向かうのは、とても難しいことです。

ひとりで悩まず、同じ思いを抱いている仲間のもとに

いらっやいませんか？

○本プログラムは普段こころにためていることは自分でも分からなくなってしまった本音を安全な場所で語り、自分の様々な気持ちにOKを出していくことを援助する、臨床心理学的援助法の一つ、集団精神療法という設定を用います。大人数のカウンセリングというイメージがしやすいかもしれませんが、心理師が個々の安全を保障する場の中で、人の話に耳を傾け、また、思い切って人の中で自分の本音を語ることで、自己発見や孤立感、無力感からの解放などの、心理学的な良い変化成長がもたらされることが分かっています。

2022年8月17.18日（両日参加）

10時～16時10分

聖学院大学3号館（埼玉県上尾市戸崎1-1）

対象：0-5歳のお子さんの子育てにお悩みのお母さま

定員：12名

料金無料

プログラム中のお子様の託児あり

申し込み締め切り：2022年7月15日

お問い合わせ

y_ohashi@seigakuin-univ.ac.jp（大橋良枝）

○本プログラムはマツダ財団の研究助成を受けておりますため、子育てに関わる状況等についてのご質問やアンケートへのご協力など、研究へのご協力をお願いしております。詳細は、お問い合わせ時や、事前面接の際に詳しく説明します。メールやお電話でもお気軽にご質問ください。

プログラム実施責任者

大橋良枝

聖学院大学心理福祉学部 教授

公認心理師・臨床心理士

Home page: <https://ohashi-lab.com/>

お問い合わせ

プログラムの内容等ご不明な点について、まずはメールにてお気軽にご連絡ください。ご説明させていただきます。ご自分に適したプログラムであるかどうか悩んでいる方のご相談にも乗りたいと思います（無料相談）。

お申込み

メール、郵送、Faxのいずれかの方法で申込用紙をお送りください。

事前面接

直接お会いして（無料）・・・

- ①改めてプログラムの詳細を説明いたします。
- ②プログラムがより良い体験になるために参加動機詳細について共有いたします。

プログラムへの参加

みなさんと大事な集団を作っていきます。

事後面接

第一期のプログラムが終了後、個別の面談の機会を設け、成果等を確認します。

*.....*参加をご検討なさっている方々へ *.....*

ご不明な点は、遠慮なくご連絡ください。メールですとお返事が早いです。

以下、ご参加の条件があります。ご確認ください。

- ①精神科・心療内科加療中の方はご遠慮いただいております。
- ②心理や福祉の継続的な相談を受けていらっしゃる方は、担当の先生とご相談の上、ご参加ください。
- ③両日ともにフル参加の方のみを対象としております。ご了承ください。

<ご連絡先>

メール：y_ohashi@seigakuin-univ.ac.jp

FAX：03-6751-0055

郵送：362-8585 上尾市戸崎1-1聖学院大学 大橋良枝

母親グループ 申込書

記入： 年 月 日

フリガナ 氏名	⑩ (才)
ご連絡先	住所 電話番号 メールアドレス ご連絡方法のご希望について何かあれば、以下にご記入ください。
ご家族構成	
<p>お申込みになった動機について、自由にご記入ください。 また、託児を利用なさりたい方は、何歳のお子さんをお預けになりたいかお書き添えください。</p> <p>※精神科・心療内科等、こころのことで医療にかかっている場合は、 主治の医師に参加の了承をいただいてからお申し込みください。</p>	